



東原小キャラクター「かめっち」

校長室の窓から



座間市立東原小学校
電話 253-3145

早いもので2学期のまとめの時期になりました。明日は、5年生がずっと楽しみにしていた1泊2日のキャンプに出かけます。

先日は、児童会活動のゲーム集会が行われました。6年生と集会委員さんは、全校のみんなが楽しむことができるようにと工夫を凝らしたゲームを準備しました。当日は、どのゲームでも、6年生と集会委員さんの下級生へのやさしい言動が光っていました。



ゲーム集会を楽しむ子どもたち



キャンプファイヤーの練習

地域と共に歩む

学校は、地域の方々に日頃から様々な面で支えていただいています。今年度は、昨年度の学校評価の結果で課題としてあがった「地域の行事に参加するようにすすめているか？」への取組として、学校からも地域行事を子どもたちに発信しています。その一つとして…

～子どもたちも参加！避難所開設訓練～

今回は、避難所開設訓練実行委員会から子どもたちにもぜひ参加してほしいとの話をいただきました。地域の一員として、子どもたちにも防災意識をもってほしいとのことでした。当日は27名の参加があり、次のような子どもたちの姿が見られました。

- 人形を使った心肺蘇生訓練で、必死に胸部を押し続けていました。
- 仮説トイレの設置を手伝いながら、校庭のマンホールを興味津々のぞき込んでいました。
- 訓練用の消化器で火を消す練習では、率先して練習に参加しました。

とても貴重な経験をさせていただき、防災について自分事として考える素地になったのではないかと思います。また、子どもたちが意欲的に取り組むことで大人も刺激を受けたとお話をいただきました。地域の方々と一緒に活動することは意味あることだと実感しました。

～登下校の見守り～

下校時の歩行の仕方に課題があることを地域の方々と共有したところ、コミスクの委員さんの呼びかけで、一斉下校の日には桜並木側に何人もの方々が見守ってくださっています。オレンジ色のビブスは地域の見守りの方々、白いジャンパーは民生委員さんです。たくさんの地域の方々から、歩行の仕方についての声かけと共に、元気な挨拶の声をかけていただいています。子どもたちは、学校で嫌なことがあったり、物事がうまくいかなかったりといろいろな思いを抱えていることがあるかと思っています。学校や保護者だけでなく、多くの人から見守られていると感じる雰囲気をつくっていただいていることは大変有難いことです。子どもたちには感謝の気持ちを持ち、挨拶やお礼ができるよう指導しています。